

令和5年度 公益社団法人
上里町シルバー人材センター事業計画書
(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

3年前より、世界的に猛威を振るっている新型コロナウイルスは、次々と新種を発生させ、昨年度も感染拡大防止に明け暮れた1年でした。最近では身近でも感染者が続出しています。一方では、ウクライナ侵攻によるロシアの政治・経済的な孤立と、中国政府の世界的な孤立が経済に及ぼす悪影響が懸念されています。

令和5年10月に消費税の適格請求書（インボイス）制度が始まり、配分金とともに会員の方々が受け取った消費税分の仕入税額控除が多額であったセンターでは、たいへん厳しい経営環境にあります。

また、フリーランス新法、請負契約の契約方法の見直し等により、シルバーにとって大きな変化がきており、会員の高齢化もともないかなり厳しい運営環境となってきました。

この時期を乗り越えるために、安全就業はもとより、適正就業、就業拡大、会員数増大に力を注ぎ、より多くの高齢者の方々に就業していただき、シルバー人材センターから笑顔を地域に広げ、「定住したい町」になる一助になるよう努めてまいります。

1 現状と課題

人生100年時代（超高齢化社会）の中、企業での定年制の65歳への延長、70歳までの雇用努力により、新しく入会される会員の高年齢化が進んでいます。もちろん個人差は大きいですが、今どきの75歳の方々は5年前の75歳の方々と比べると、はるかに動けて若々しく感じられます。しかし、ご病気等で一時お休みされる方が多いのも事実です。会員の方々の健康管理にも、より注意を払うと同時に、超高齢者であってもできる就業の開拓を急がなくてはなりません。

2 計画目標と方針

- 1) 経常収支の増加（前年度予算比4.6%増）
- 2) 派遣を中心に新規顧客、また新規事業の開拓（目標：契約額の派遣比率20%）
- 3) 会員数増加により、多くの高齢者に就業を提供（目標：会員数255名）
- 4) 高い就業率の維持（目標：80%）
- 5) 女性会員比率の向上（目標：34%）
- 6) 就業中、就業途上の事故撲滅

3 重点的施策

- 1) 会員増加（特に女性会員）
- 2) 就業開拓
- 3) 安全・適正就業
- 4) 町役場・町議会との関係強化
- 5) 組織・運営体制の強化

4 会員増加について

2年連続行った会員拡大キャンペーンにより、会員が一举に240名台に増えました。今年度は更なる工夫で255名を目指します。また昨年同様、女性限定の入会説明会を開催し、女性会員の入会を促進します。

5 就業開拓について

就業開拓専任員が中心となり、引き続き新規の顧客にて就業開拓を進めてまいります。また、会員の望むような就業を増やし、就業率の改善をします。特に、ホワイトカラー向け職種の派遣開拓が急務です。

6 安全・適正就業について

今年度も安全就業に取り組んでいきます。それに加えて、会員の健康管理のため、フレイル測定等を行います。また、適正就業に関しては、就業実態を把握し、契約内容・就業形態を積極的に見直します。

7 町役場・町議会との関係強化について

シルバー人材センターの事業には、町役場・町議会のセンターの意義と活動に対する理解、支援が不可欠となります。今後も定期訪問を通じて、強化していきます。

8 組織・運営体制の強化について

会報、掲示板等により、会員に対してシルバーの価値や目指す方向を理解、浸透させます。また、事務局の新システム導入による効率化、規程類の見直し、職員の再編により運営体制を強化します。